

### 第30回調査 <2001年3月調査>

調査対象 300、有効回答 136、回収率 45.3%、回答企業平均従業員数 38.4人、回答企業平均資本金額 3,450万円、調査期日 2001年3月

■表1: 景況調査総括表

	1月～3月結果		4月～6月子測		2001年上期(1～6月)予想	
	前期比	前年比	前期比	前年比	2001年下期比	2000年上期比
売上	▲22.0	+11.0	+2.2	▲6.7	▲20.6	▲2.2
利益	▲24.3	▲2.2	▲3.7	▲6.6	▲22.8	▲5.9
受注	▲16.9	+8.1	▲2.2	▲5.9	▲20.6	▲5.9

■表2: 環境変化の予想と政策(特別項目) 単位:%( )内は前回調査

[A] 今後の景気見通し	
最悪景況続く	36.0%(18.4)
今年中不安定	51.5%(70.2)
今年中には回復傾向	8.8%(8.8)

[B] 景気回復の兆しは	
一部に出ている	16.9%(31.6)
かなり出ている	0%( 5.3)
ほとんど出ていない	78.7%(57.9)

[C] 業界の見通し	
好転	3.7%(8.8)
底入れ	27.2%(31.6)
悪化	64.0%(52.6)

[D] 銀行の対応の変化	
好転	10.3%(9.6)
悪化	16.2%(20.2)
変化なし	69.9%(63.2)

■表3: 今回調査(前回調査)

[A] 10~12月の採算状況	
黒字	50.0%(40.6)
トントン	21.9%(29.7)
赤字	24.6%(27.3)

[B] 1~3月採算予測	
黒字	35.1%(45.3)
トントン	35.1%(45.3)
赤字	25.4%( 7.0)

[C] 資金繰りの状況	
楽	13.2%(15.6)
普通	57.0%(50.8)
苦しい	27.2%(32.0)

[D] 上期資金繰り予測	
楽	10.5%(11.7)
普通	55.5%(57.8)
苦しい	31.6%(28.9)

【売上、利益増の要因】

売上増	
①新規販路・新分野の開拓	0.0ポイント
②資金手当削減	-2.3
③社内体制再編成	-2.5
④技術力の強化	-2.4
⑤-----	-----

利益増	
①社内体制再編成	10.0ポイント
②新規販路・新分野の開拓	+1.7
③コストダウン・生産性のアップ	+1.3
④社長(トップ)の業容変化改善	+1.1
⑤従業員との話し合いの強化	+0.7

売上増の要因 上位5項目		
①新規販路・新分野の開拓	25.7%	(2)
②営業力の強化・拡大	19.9%	(1)
③社内体制再編成	9.8%	(3)
④社員能力のレベルアップ	7.4%	(4)
⑤重点と取引先の増加	6.6%	(3)
⑥取引先企業の業容変化改善	6.6%	(7)

利益増の要因 上位5項目		
①新規販路・新分野の開拓	14.0%	(3)
②コストダウン・生産性のアップ	11.8%	(5)
③社内体制再編成	10.3%	(4)
④営業力の強化・拡大	9.6%	(1)
⑤重点と取引先の増加	7.4%	(6)

( )内の数字は前回の順位

【一これからの経営の力点一】

これからの経営上の力点		
①営業力の拡大	39.0%	(1)
②新規販路・新分野の開拓	32.8%	(2)
③重点と取引先を増やす	24.0%	(3)
④新製品・サービスの開発	22.8%	(5)
⑤社員能力レベルアップ	21.3%	(4)

前回調査と比べウエイトアップ	
①新規販路・新分野の開拓	+4.9ポイント
②取引先・消費者ニーズの把握	+3.7
③人材の採用	+2.6
④新製品・サービスの開発	+2.6
⑤経費削減	+2.2

( )内数字は前回順位

■表4: 規模別景況DI値(前年同期比)

	売上		利益		受注	
	1~3月結果	4~6月予測	1~3月結果	4~6月予測	1~3月結果	4~6月予測
(人数)						
1~9人	+5.3	+7.9	▲7.9	0.0	+5.3	+7.9
10~19人	▲2.6	▲7.8	▲13.2	▲7.8	▲5.2	▲7.9
20~49人	+15.0	▲17.5	+10.0	▲10.0	+10.0	▲15.0
50~99人	+42.9	▲21.4	+7.1	▲28.6	+28.6	▲28.5
100人~	+33.3	+16.6	0.0	+33.3	+50.0	+33.3